

ブートストラップ法による信頼度計算

- 遺伝子発現のクラスタリングや分子進化の系統樹を例として

ベイズ事後確率とp値の関係を探る -

下平 英寿

大阪大学大学院基礎工学研究科

日時

2014年 4月23日(水)

10:00 am-

場所

IFReC* 棟 2階 会議室1

(*免疫学フロンティア研究センター)

連絡先： 寺口 俊介 (IFReC 定量免疫学ユニット)

teraguch@ifrec.osaka-u.ac.jp

URL： <http://sysimg.ifrec.osaka-u.ac.jp/sysbio/>

本検討会は、毎月一回、日本語にて開催しています。